パーキンソン病などの神経難病のリハビリをしましょう

ご自宅にリハビリの専門職（理学療法士、作業療法士）が訪問いたします。
住み慣れたご自宅や地域で安心して暮らしましょう。
リハビリはつらくありません。前向きな気持ちで取り組みましょう。

パーキンソン病にはこんな症状があります
リハビリテーションを継続しましょう

筋肉がかたくなる
関節の動きがわるくなる
手足が震える
じっとして動けない
立ち上がる動作が難しい
立ってバランスがとりにくい
歩きはじめに足が出しにくい
ころびそうになる（ころぶ）
歩くときに前かがみで前のめりになる
歩くのが小刻み
お風呂やトイレなどの日常生活での動作が不安定
その他

訪問看護ステーション　リ・ホーム
〒651-1113 兵庫県神戸市北区鈴蘭台南町3-12-14
TEL:078-907-5696　FAX:078-907-5697
https://soresys.co.jp/

※ 事前にご自宅へリハビリの職員がご説明におうかがいいたします。
ご希望される方は担当のケアマネージャー様にご相談ください。

訪問リハビリでは
この様なことをします

一人ひとりの心身の状態にあわせて
下のような内容のリハビリを組み合わせた
無理のないプログラムを行います

・健康状態や心身機能の観察と把握

・コンディション作り
　筋肉や関節を動きやすくするためのストレッチや運動
・筋力が低下しないように手足の筋力の運動
・関節がかたくならないように手足を動かす練習
・姿勢を整える運動
・身体機能に合わせての動作練習
・座ったり、立ってのバランス練習
・歩幅が小さくならないように歩行練習
・安全に歩くためのバランスの練習
・洗面や着替え、お風呂やトイレなど日常生活動作の練習
・呼吸体操
・普段からご自分でできるリハビリの紹介
・福祉用具の選定や手すりの配置など生活環境の設定

・その他

無理せず
ゆっくり
ゆっくり